

心に拡がる真つ青な海  
 デイセンターあすなろ

沖縄旅行

あすなろは、通所授産施設として開設し、現在、デイセンターあすなろとして15年を迎えました。

今年には記念旅行として、沖縄県に行ってきました。道外旅行は5年前の大阪以来です。日常の忙しさを忘れて、思いっきり楽しめる場所としては最高の旅先なのではないかと、行事担当者を中心に事前に色々と調べ、沖縄県に決まりました。

9月2日から4日までの2泊3日の旅を楽しんできました。沖縄県までは、新千歳空港から約4時間の飛行機での移動でした。沖縄が近付いてくると、窓の外の景色は変わり、海は青く、白い砂浜や小さな島々が見えてきました。空港を出ると、気温が高く、



東南植物楽園で記念撮影

一気に夏に戻りました。バスガイドさんから「めんそーれ」とあいさつされると、戸惑っていました。男性は「ハイサーイ」、女性は「ハイターイ」と言うことを教えてもらいました。移動中は、バスのガイドさんから沖縄の文化や気候を分かりやすく説明してもらったり、三線を弾きながら歌を唄ってもらったり、手拍子や掛け声で盛り上げる人もいて、楽しい移動時間を過ごすことができました。

最初の見学先は東南植物楽園。南国でしか見られない亜

熱帯、熱帯系の植物を見ることができました。初めて見る植物も多く、じつと観察したり、質問したりそれぞれ興味を持って見学していました。夕食は焼き肉バイキングで、移動の長さや暑さの疲れも感じさせず、食事を楽しんでいました。

2日目は、ブナセ海中公園に行き、グラスボートに乗って海中散策をしてきました。船底がガラスになっていて、そこから魚が見え、深い場所に行くほど、大きな魚が船底を突いてきました。次に美ら海水族館に行き、ジンベイザメやマンタの食事の様子を見学しました。大きな口で餌を食べる迫力に目を奪われていました。昼食のオリオンビールやんばる館では、沖縄料理のジューシーや海ぶどう、ゴーヤ、もずくなど、普段食べたことのないものばかりでしたが、どれも美味しいものでした。2日目の最後は、



最終日に訪れた守礼門

ばを食べてきました。帰る日に台風がぶつかるのではと心配しましたが、問題なく帰ってくることができました。

琉球村に行き、水牛に触れ、記念撮影をしました。水牛の大きさに驚きましたが、とてもおとなしく頭をなでることができました。夜はホテルでの宴会で、美味しそうな料理を見ると、自然に笑顔になっていました。カラオケでは積極的に歌っている人が多く、大いに盛り上がった宴会でした。

最終日は首里城に行きました。坂が多い場所でしたが、一歩一歩進み、景観を楽しんでいました。昼食は那覇通りのおかし御殿に行き、沖縄のまぐろ丼やラフティ丼、沖縄そ

沖縄は気候や食文化、街並みなどは北海道とは違いましたが、興味を持って受け入れる人が多かったです。旅行先に行くとき、利用者が日常生活を規則正しく送っているんだなと感じさせられます。朝は自然に目が覚め、身支度の準備もしっかりできています。夜更かしせずに次の日に備えて、体を休めることも自分たちで意識して行動していました。旅行を純粹に楽しんでいる様子を見ると、同行した職員も嬉しい気持ちになりました。旅行前は気持ちが高ぶった人も多かったと思いますが、その後の仕事は気持ち切り替えて取り組んでいます。旅行中はコミュニケーションも取れていて、笑顔いっぱい時間を過ごすことができました。たくさんのお出でありがとうございます。お出でありがとうございます。

(支援員 N・T)